

報道関係各位

2017年3月31日

自然電力株式会社

ケネディクス自然電力ファンド 新規案件組成(合計約 19.5MW)に関するお知らせ

自然電力株式会社(本社:福岡県福岡市中央区荒戸/代表取締役:磯野謙、川戸健司、長谷川雅也、以下「自然電力」)は、ケネディクス株式会社(本社:東京都中央区日本橋/代表取締役:宮島大祐、以下「ケネディクス」)と、2016年3月31日に共同で設立、運用することに合意した「ケネディクス自然電力ファンド」(以下「本ファンド」)の第2号、並びに、第3号案件として、4件の太陽光発電所への投資を決定いたしました。また、ケネディクスが組成したKSF2合同会社、並びに、KSF3合同会社への出資に関する契約が本ファンド投資家との間で締結されましたので、お知らせいたします。

今回、投資を決定した4件の太陽光発電所は、全て鹿児島県に所在しています。4件のうち、KSF2合同会社が投資を決定した出力合計約6.97メガワットの3件の太陽光発電所については、現在建設中の案件であり、2018年11月の運転開始を予定しております。また、KSF3合同会社が投資を決定した出力約12.56メガワットの太陽光発電所は、2016年8月より運転を開始している稼働済みの案件です。いずれの案件についても、セカンダリーマーケットから物件情報を入手の上、取得に至っており、本ファンドとしては初となる、自然電力開発プロジェクト以外への投資となります。なお、O&M(運営・保守)業務は、全てjuwi(ユーイ)自然電力オペレーション株式会社(本社:東京都文京区本郷/代表取締役:磯野久美子、ヤン・ヴァルツェヒヤ)が受託いたします。

自然電力グループは、日本における再生可能エネルギーの普及と定着化を目指し、長期的に安定稼働する太陽光発電所の設置に向け、事業を展開しています。グループ全体で、開発・資金調達・EPC(設計・調達・建設)・O&M(運営・保守)・AM(アセットマネジメント)まで、発電所設置に必要なすべての業務をワンストップで行うことを特徴としており、本ファンド資金の活用を通じて、太陽光発電事業をより一層推進していくことを目指しています。国内における太陽光発電所の設置計画を巡っては、固定価格買取制度(FIT)の変更により、設備認定を受けた案件であっても2017年4月1日時点で電力会社との接続契約が未締結である場合には、当該認定が失効することが決定しています。自然電力グループは、このような制度の変更を新たな事業の機会と捉え、これまでの知見を活かし、活発化するセカンダリーマーケットからの優良案件の発掘や、資金調達に難航し未稼働となっている案件の事業化を促進することを通じ、国内における再生可能エネルギーの普及と持続可能な社会の構築を目指してまいります。

【事業概要】

プロジェクト名	KSF2 合同会社
発電所所在地	鹿児島県
現況	建設中:太陽光発電所 3 物件
発電出力	3 物件合計:約 6.97MW (DC)
運転開始(予定)日	2018 年 11 月

プロジェクト名	KSF3 合同会社
発電所所在地	鹿児島県
現況	稼働済:太陽光発電所 1 物件
発電出力	約 12.56MW (DC)
運転開始日	2016 年 8 月

【自然電力株式会社について】

2011年6月設立。日本全国でグループとして約700MW(2017年3月末時点)の太陽光発電事業に携わった実績を持つ。2014年から発電事業(IPP)に着手し、2015年から風力・小水力発電事業を本格始動、また2016年からアセットマネジメント事業ならびに海外事業を開始。2013年より、世界的な風力・太陽光発電事業のディベロッパー・EPC(設計・調達・建設)企業であるドイツのjuwi(ユーイ)株式会社とジョイント・ベンチャーを立ち上げ、グループとして再生可能エネルギー事業の開発・EPC・O&M(運営・保守)・アセットマネジメントをワンストップサービスで提供することを特徴としている。

- ・ 本社:福岡県福岡市中央区荒戸 1-1-6 福岡大濠ビル 3F/6F
- ・ 代表取締役:磯野謙、川戸健司、長谷川雅也
- ・ 代表電話番号:092-753-9834
- ・ URL:<http://www.shizenenergy.net>
- ・ 事業内容:太陽光・風力・小水力等の再生可能エネルギー発電所の発電事業(IPP)、事業開発・資金調達、アセットマネジメント等

<本件に関するお問い合わせ先>

自然電力株式会社 PR 担当 中野・木村・川村

TEL: 070-2186-8297(直通)・03-3868-3391/FAX: 03-3868-2455

e-mail:se-comm@shizenenergy.net